

# とやま県プラ



～「富富富」の稲の花～

※稲の花は通常午前中の2時間ほどしか咲きません。

## CONTENTS

- 2 会長メッセージ
- 3 通常総会
- 4 トップインタビュー
- 6 シリーズ プラスチック業界：提言
- 7 総務委員会レポート
- 9 技術委員会レポート
- 10 会員広場
- 11 会員交流：つどいの場
- 13 会員企業による景況調査
- 15 プラスチック関連データ
- 16 共創

富山県プラスチック工業会

2025.8 No.55

## 未来を見据え、 共に創る持続可能な産業社会へ

富山県プラスチック工業会

会長 渡辺 信樹



このたび、富山県プラスチック工業会の会長を拝命いたしました株式会社リッチェルの渡辺信樹でございます。まずは、日頃より当工業会の活動に対しまして、格別のご理解とご支援を賜っております会員企業の皆様、関係各位に心より御礼申し上げます。

私は、富山というものづくりの伝統と自然の恵みに生まれた地で、長年にわたりプラスチック製品の開発・製造に携わってまいりました。このたび、会長という大役を仰せつかり、改めてその責任の重さを痛感するとともに、業界の未来を切り拓くために全力を尽くす覚悟しております。

私たちを取り巻く環境は、大きな転換点を迎えています。地球温暖化や資源枯渇といった地球規模の課題に加え、人口減少や労働力不足、国際情勢の不安定化、そして急速なデジタル化といった社会構造の変化が、私たちの産業活動に多大な影響を及ぼしています。

プラスチック業界においても、環境負荷の低減や循環型社会の実現に向けた取り組みが急務となっており、再生材の活用、生分解性プラスチックの開発、製品ライフサイクル全体での二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減など、企業の社会的責任がこれまで以上に問われています。

こうした中で、私たち富山県プラスチック工業会は、地域に根ざした産業団体として、持続可能な社会の実現に向けたリーダーシップを発揮していく必要があります。

富山県は、豊かな自然環境と高度な技術力を併せ持つ地域です。私たちはこの地の特性を活かし、「環境と技術の融合」をキーワードに、次世代のものづくりを推進してまいります。

具体的には、以下の3つの柱を中心に活動を展開していく所存です。

### 1. 環境対応技術の推進

再生プラスチックの利用促進や、バイオマスプラスチックの導入、カーボンフットプリントの可視化など、環境配慮型製品の開発を情報の提供や

セミナーの開催を通じて支援します。

### 2. 人材育成と技術継承

若手技術者の育成、技能検定制度の充実、女性やシニア人材の活躍推進など、多様な人材が活躍できる環境づくりを進めます。

### 3. 地域連携と情報発信

行政、教育機関、他産業団体との連携を強化し、地域全体での産業振興を図るとともに、富山発の技術や取り組みを全国、そして世界へ発信していきます。

当会の最大の財産は、会員企業の皆様一人ひとりの知恵と情熱です。私は、会員の皆様との対話を何よりも大切にし、現場の声に耳を傾けながら、実効性のある施策を共に考え、実行してまいります。

また、会員企業間のネットワークを活かし、情報交換や共同研究、販路開拓など、相互に支え合い、成長し合える関係づくりを目指し、皆様にとって、工業会が「頼れる存在」となるよう取り組んでまいります。

私たちの産業が持続可能であるためには、次世代への責任を果たすことが不可欠です。環境教育やキャリア教育への協力、地域の学校との連携による工場見学など、子どもたちに「ものづくりの魅力」と「環境への配慮」を伝える活動を積極的に展開していきたいと考えています。

最後になりますが、私は「変化を恐れず、挑戦を続ける」ことこそが、これからの時代を生き抜く鍵であると信じています。プラスチックという素材は、時に批判の対象となることもありますが、その可能性は無限です。私たちの知恵と技術、そして情熱をもってすれば、環境と共生する新たな価値を創造することができると確信しております。

今後とも、富山県プラスチック工業会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員企業の皆様の益々のご発展と、皆様とご家族のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

## 2025年度 第64回 通常総会開催

### ●通常総会

はじめに中西会長から開会の挨拶があり、その後、議長に中西会長を選出して第3号議案までの議案の審議に入りました。

第3号議案にて役員が改選され、新しく渡辺会長が新会長に選任されました。渡辺会長の就任挨拶の後、議長を渡辺会長に交代して第4号議案以降を審議しました。

第1号議案～第5号議案まですべての議案は原案通り可決承認され、総会審議を終了しました。

第1号議案 2024年度事業報告の件

第2号議案 2024年度収支決算報告・監査報告の件

第3号議案 役員改選(案)の件

第4号議案 2025年度事業計画(案)の件

第5号議案 2025年度収支予算(案)の件  
報告事項



通常総会

### ●懇親会

多数の御来賓の出席をいただいて開催することができました。

渡辺新会長の挨拶の後、富山県理事商工労働部 次長 今井義昭様にご挨拶・乾杯のご発声をいただいてから歓談にうつりました。途中、3年間会長職を務められた中西会長に感謝の意を込めて渡辺新会長より花束を贈呈され、中西会長からは御礼と3年間を振り返ってのお言葉をいただきました。

その後、今回表彰された方々を代表して特別功労表彰の延澤泰明様からのご挨拶をいただき、最後に高畑副会長の中締めによって無事閉会となりました。



懇親会



渡辺会長と中西前会長



懇親会

## 「できる」が景色を変えていく。

シロウマサイエンス株式会社  
代表取締役社長 長田 剛 氏



【インタビュー：会報編集委員】

阪神化成工業株式会社 上田 祐輔氏

### 1. 創業の経緯と社業・社歴についてお聞かせください。

1969年に白馬プラスチック工業株式会社として7名の従業員と4台の射出成形機で操業を始めました。当時の工場は街中にあったため、臭いなどの苦情があり5年後に現在の入善町青木に移転しました。生産品目はホテルイカの檻や漬物樽等が中心で創業社長が自らトップ営業として開拓をしていきました。そんな中、大手食品メーカーのコショウの蓋を受注することができ、業績が急拡大していきました。その後、様々な食品メーカーとも取引が開始でき、さらにちょうどその時期に複写機のトナーやインクの容器を受注できたのも大きかったです。これらは季節ごとの変動がほぼ無く、また息の長い商品であったため経営状態が安定し、徐々に拡大していくことができました。

現在の生産品目の中で新幹線のレールを固定する器具があるのですが、これが今インドの新幹線プロジェクトに採用されまして、この売上も大きくなっています。化粧品では、化粧水や乳液用のペットボトル容器が中心で、非常に息が長く、30年続いている製品もあります。



創業当時から開発提案は重視していて、経営理念にも入れているのですが、「使いやすさ」「機能性」「新規性」「独創性」「環境に配慮」した商品を開発・提供していけば顧客からも受け入れて頂けるし、価格的にも優位に立て事業継続に繋がっていくと考えています。

### 2. 社長に就任されてからこれまでに印象に残っている出来事や苦勞されたエピソードがあればお聞かせください。

一つは、最近では海洋プラスチックなどの問題によってプラスチックが敬遠されつつあります。そうした中でもリサイクルシステムが確立されている日本ではPETと医薬品だけは残るのでは?と思い、これらを中心に伸ばしていこうと考えました。そのためにはやはりクリーンルームが必要となりますので、これまでに3棟建て、現在も入口の所に1棟建設中です。こういったハード的なモノにプラスしてソフト的な部分として、いろいろな規格を取得しました。ISO9001は創業社長の時に取得し、私の代では、FSSC22000という規格を取得しました。これが非常に厳しく、準備に3年かけて2019年に取得できたのですが、最初の審査の時には、「従業員の食品用容器を作ろうという心構えが不足している」と指摘され1年延期されるということもありました。その後の監査も不定期に行われ、いつ来るか分からないので常に維持しておく必要があります。このような厳しい規格を維持していることが顧客の信頼につながっているのだと考えています。

現在工場で生産している製品の約9割に自動検査機を用いています。検査機の基準が合っているかを確認するため、はじめた製品を再検査しその機器が正しく機能しているかも確認しています。小ロットの製品も1割くらいはあるので、そういったものは全数検査を行っています。最近では機械も性能が向上してきています。しかし、カメラや判定装置といったものは購入しますが、ハンドリングの部分などは当社の技術課で内製しています。

社長になってからは、従業員の生活を第一に、この事業を継続していかなければいけないと考えています。SDGsとか、カーボンニュートラルであるとか、BCPであるとか、どんどん経営環境が厳しくなっていく中で、いかにして会社を継続発展させていくかを考えた時に、やはりこういったハードなこととソフトなことを強化していけば、顧客も付いてきてくれ、それによって従業員の生活も安定していくのだろうと考えてやってきました。

### 3. 人材育成の取組についてお聞かせください。

社長になった時に従業員の教育・成長はどのようにしたらいいのかと考え、働き方改革といいますか作業時間の短縮を狙った活動SWI(シロウマワークイノベーション)を8年近く行っています。毎日10~15分、小グループ毎に改善内容を話し合います。“価値時間”は変えず、“付帯時間”は短く、“無価値時間”は無くす、こういった考え方で従業員全員が考えて活動をしています。そのうえで3ヶ月に1回発表会を行います。これは従業員のストレスになるのですが、それを乗り越えることによって成長があるのです。また、資格取得については当社は昔から積極的に正社員は何か一つ資格を持ちなさい、自己研鑽に励みなさいという風土が出来上がっています。中堅社員に対してもただ講習に行くのではなく、ワークショップを開くようにしています。

### 4. 従業員の皆様に望まれること、伝えたいことは何でしょうか。

「SHIROUMA DNA」というものがあります。後ろのDNAというのは、これからも長く続けていくという意味を込めて入れたのですが、ここにある5つの言葉

- ・“どうして”をいつも考えよう。  
— “どうして”は改善改革の源、いつも考える姿勢を大事にしよう。—
- ・まず、やってみよう。  
— 「できない」は出発点。プラス思考で、失敗をおそれずチャレンジしよう。—
- ・プロ意識でこだわろう。  
— 自分をみがき、誰にも負けないプロ意識で仕事をおもしろくさせよう。—
- ・成長を楽しもう。  
— “できた”をたいせつに。会社と一っしょに成長する自分に誇りと喜びをもとう。—
- ・仲間と共に生み出そう。  
— 思いやりと感謝の気持ちを持ち、チームシロウマで良い製品・サービスをお届けしよう。—

そして、キャッチフレーズにある“できる”が景色を変えていく”これらを大事にして、チャレンジ精神を忘れずに、これからも成長して欲しいと願っています。これは昔から言われていることですが、社員が成長しないと企業も成長しない、ですから社員の成長を第一に考え、これらのことを大事にし続けていきたいと考えています。

創造力と先進性を、豊かな文明のために

 株式会社 碓井製作所

〒930-0357 中新川郡上市町正印3の1  
TEL (076) 472-4605  
FAX (076) 472-2908

### 5. 愛読書や休日の過ごし方やご趣味についてお聞かせください。

愛読書はありませんが、経営に関する本は100冊以上あります。なかでも稲盛和夫さんや松下幸之助さんのものは好きです。

趣味としてゴルフを年間30ラウンドくらいします。他には山歩きが好きで、最近は少なくなったのですが東北など県外の山に1年に3つか4つ登ります。



長田社長(左) インタビュアー(右)

### 【インタビュー後書き】

今回のインタビューで長田社長の会社や従業員に対する思いをたくさん聴かせていただきました。

その中で5つの「SHIROUMA DNA」のお話が非常に印象に残っており、その1つに「まず、やってみよう」という“ものづくり企業”として忘れてはいけないチャレンジ精神を改めて実感させていただきました。

当日は、長時間のインタビューおよび工場見学にご対応いただきありがとうございました。

今後も益々のご発展を祈念いたします。

### 【会社概要】

- ・会社名 シロウマサイエンス株式会社
- ・本社所在地 富山県下新川郡入善町青木5777番地
- ・設立 1969年(昭和44年)10月15日
- ・資本金 8,000万円
- ・事業内容 合成樹脂、その他の素材を原料とする新商品の研究開発と製造販売  
医薬品、医薬部外品の製造販売
- ・製品群例 食品容器類、医療用機器及び医薬品用容器類、臨床検査用機器・容器類、理化学関係機器・器具類、化粧品容器類、事務機器類、精密部品類、一般工業用部品類、建設関係部品類、特殊用途向け容器キャップ



**Clean Factory**  
Since 1946

生命を脅かす医薬品のパッケージだから。  
私たちは、Clean Technologyをパッケージにクリーンな  
工場で安心できる製品を製造しています。

**SAITO**  
Plastics Molding / Package & Parts

株式会社 碓井製作所  
〒930-2251 富山県富山市下大久保61  
Tel (076) 468-2727 Fax (076) 468-3911  
URL: http://www.saito-inc.com

## 「カルテル社にみるプラスチックの取り組み」



富山県総合デザインセンター  
所長 桐山 登士樹 氏

20世紀を象徴する素材として、鉄、ガラス、コンクリートに加えてプラスチックが挙げられます。これらのマテリアルにより現代産業、社会が創出されました。

筆者は38年間、毎年4月ミラノで開催される国際家具見本市(ミラノサローネ)をリサーチしています。なかでもプラスチック製品を手掛けるKartell(カルテル)の歩みを見続けてきました。

カルテルは、1949年イタリアのロンバルディア州にGiulio Castelli(ジュリオ・カステッリ)によって創立されました。もともと化学エンジニアであったカステッリは、プラスチック加工の技術力を生かし、1959年に照明事業、1963年にはハビタット部門を立ち上げ、プラスチック製の家具づくりを開始しました。プラスチック加工技術を活かし、常に革新的で品質の高い洗練されたインテリア製品を生み出しているパイオニアとして知られています。



1988年に二代目社長となるClaudio Luti(クローディオ・ルティ)に経営が引き継がれました。ルティは、世界的なアパレルブランドで知られるVERSACE(ヴェルサーチェ)の経営に携わっていました。世界的なブランドビジネスに精通した人材でした。

まずルティが取り組んだのは、工業製品として捉えていた事業の見方を変えること、技術とデザインの融合を追求し、時代をリードするカルテルにチェンジさせました。1990年代には、日用品開発で培ったプラスチック成型技術とデザインを融合させた製品で世界的に知られるブランドとなりました。

特にフィリップ・スタルク(Philippe Starck)やヴィコ・マジストレッティ(Vico Magistretti)といったデザイナーとのコラボレーションからは、これまでにない独創性に富んだ製品が数多く生まれ、数々の賞を受賞しています。2000年代にはパトリア・ウルキオラ(Patricia Urquiola)を中心に名だたるデザイナーとのコラボレーションを加速し、ブランド力と全世界130ヶ国での販売チャネルを構築しています。

近年のカルテルは、世界的な環境問題や資源の問題にも積極的に取り組み、循環型生産に向けていち早く再生プラスチック事業に取り組んでいます。

同時にデザイン開発に磨きをかけ、2022年には、世界初となるAIによるデザインチェア「エーアイ|A.I.」を開発。素材は100%リサイクルの熱可塑性テクノポリマーが使用されています。

また、2024年のサローネでは「リバティブリント」で知られる英国の老舗リバティの150周年を記念して初のコラボレーションを発表しました。サローネ会場で、その製造方法を聞いてみたところ、企業秘密で明かしては貰えなかったが、新たに新技術「グラフィック・インプレッション」を開発したとのこと。

そして今年にはフィアットとのコラボレーションで「グランデパンダ・カルテル」を発表。このように時代の変化を機敏に捉えポジティブに対応する経営には目が離せない。

最後に最近気になるニュースを上げたい。「理化学研究所などの国際グループは、石油を使用せずに精製し、海水中で分解する新たなプラスチック素材を開発した」というニュース(7/1日本経済新聞)だ。いよいよプラスチックにもイノベーションが急ピッチで押し寄せている。



**三光合成株式会社**  
SANKO GOSEI LTD.

〒939-1698 富山県南砺市土生新1200  
1200 HABUSHIN NANTO-CITY TOYAMA 939-1698 JAPAN  
TEL 0763-52-1000 FAX 0763-52-1925  
<http://www.sankogosei.co.jp/>

安全と清潔を売る包装の

**Daiki** 株式会社 **ダイキ**

本社・工場 〒939-0418 富山県射水市布目沢201  
TEL(0766)53-1331(代) FAX(0766)53-1330  
URL <http://daiki.org>

## 労務研修会

### ●2024年度 労務研修会Ⅲ

「育児・介護休業法」が2025年4月1日から段階的に施行されます。講義では、法令改正の概要内容・解説や労務管理の取組み方そして、企業側よりの対応・管理等の重要性について説明されました。企業側の運用方法がまだ整っていない状況でもあり、大変有意義な研修会でした。

日 時：2025年2月13日(木) 14:00～15:30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「待ったなし！またまた改正！育児法」

～受け身の労務管理からアクションを起こす

動的労務管理へ転換する～

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏

参加者：12社15名



研修風景

#### ★受講感想 ファインプラス(株) 中村 亜里沙

2025年4月から段階的に施行される育児・介護休業法について学びました。改正の概要の説明だけでなく、動的な労務管理を求められているという法の趣旨についてご説明いただき、理解を深めることが出来ました。また、片境事務所様での実例を交えて、実務上での注意点についてご説明いただき、大変参考になりました。今回の研修会を参考に、制度を運用できるよう、しっかり準備をしていきたいと思えます。

### ●2025年度 労務研修会Ⅰ

今回は経営者から一般従業員まで皆さんが気になる賃金についての講習でした。各社新卒者の採用に苦慮する中、初任給だけを上げていいのか？中間層は？定年後は？これらの課題に対しどのように政策的に考えたらいいいのか、様々なデータを示しながら分かり易く解説していただきました。

日 時：2025年6月11日(水) 14:00～15:30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「物価高！労務政策は賃金だけじゃない、出張旅費も高騰」

～高齢雇用継続給付の縮小が始まった！賃金を政策的に考える～

講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏

参加者：12社14名



研修風景

#### ★受講感想 (株)コージン 藤原 梨恵子

研修では、労務政策における賃金分配の現状について学びました。特に、若手社員に重きを置きすぎる傾向があり、中間層との給与格差が拡大している点が気になりました。公平な賃金体系を構築し、全社員のモチベーション向上や組織の安定を図ることが重要だと感じました。今後は、若手と中間層のバランスを考慮し、適正な給与分配を推進していく必要性を認識しました。労務政策の見直しや改善に積極的に取り組むことが求められると実感しました。



**NEXTAGE 100**  
**タカギセイコー**  
 “願いを”カタチに  
 本社／富山県高岡市二塚322-3  
 TEL.0766-24-5522(代) 証券コード:4242 <https://www.takagi-seiko.co.jp>



モノづくりは、人づくり。  
 大きな夢を育てたい。  
**戸出化成株式会社**  
 本社・工場 富山県高岡市ICパーク12  
 〒939-1110 TEL 0766-63-5152(代)  
 FAX 0766-63-5099(代)

## 青年部会

### ●第1回青年部会研修会(経営研修)

想定されていた社長交代時期を6年前倒しての社長就任。しかも就任した当時の会社は不祥事発覚直後のどん底状態、そこからどのようにして「新陳代謝」を起こして会社を立て直されたのか。今後はどのようにして「新陳代謝」を起こし続けるかについて熱く語って頂きました。全国から講演の依頼が多く寄せられている人気の講演を参加者全員熱心に聴講させていただきました。



研修風景

日 時：2025年7月2日(水) 14：00～15：30

場 所：富山技術交流センター2階 大研修室

演 題：「人と社会に新陳代謝を

富山の製薬会社のVillage Vision」

講 師：株式会社MAE 代表取締役社長 前田 大介 氏

参加者：14社15名

### ★受講感想 (株)斉藤製作所 相馬 優

2度の経営クライシスからのV字回復。13期連続最高益更新中。「他人の不幸は蜜の味」と言いますが、本講演は私の仕事に対する姿勢を「密」にして頂ける内容でした。自社の強みは何かを徹底的に考え、お金のためだけではなく社会から感謝される事に取り組んでいく。それこそが仕事の醍醐味であり楽しみ。新たなコンテンツを次々に創造していくMAE向きな意欲と勇気こそが重要な要素だと感銘を受けました。惜しみなく社内事情もお話頂いた前田社長に感謝申し上げます。

## 経営セミナー

総務担当役員の高畑副会長よりご挨拶をいただき講演に入りました。第1部ではRPA導入によって2000時間の削減を達成された自社での取り組み事例など分かり易く解説していただきました。第2部では創業に至った経緯から直近の新工場への集約した狙い、更にはご自身が中心にされている事業についてお話いただきました。

日 時：2025年7月15日(火) 14：00～16：00

場 所：富山県総合情報センター1階 セミナー室A

参加者：24社37名

### 【第1部講演】

演 題：「地域で取り組むDX・SDGs活動のススメ」

講 師：イセ株式会社 代表取締役社長 伊勢 豪範 氏

### 【第2部講演】

演 題：「戸出化成(株)創業期からの足跡と未来について」

講 師：戸出化成株式会社 代表取締役会長 高畑 敏夫 氏



伊勢講師



高畑講師

## 研修講習事業

### ■前期レベルアップ研修会

日 時：2025年4月11日(金)～28日(月) 9：00～16：00

場 所：ポリテクセンター富山

参加者：28名



研修風景

## 研修講習事業

### ■射出成形講習(実技)

日時：2025年5月8日(木)～6月27日(金)

9：00～16：00

場所：ポリテクセンター富山

講師：渋谷 巽氏

渡辺 秀夫氏

大下 敏貴氏

受講者：1級24名・2級68名 計92名



実技講習会風景

### ■射出成形講習(学科)

日時：2025年7月5日(土) 9：00～15：30

場所：ポリテクセンター富山

講師：(一社)西日本プラスチック製品工業協会

専務理事 平田 園子氏

受講者：1級7名・2級43名 計50名



学科講習会風景

Connect to the Future

**TOYOX**<sup>®</sup>



URL : <https://www.toyox.co.jp>

株式会社トヨックス 〒938-8585 富山県黒部市前沢4371  
TEL 0765 - 52 - 3131  
支店：東京・名古屋・大阪



阪神化成工業株式会社

〒939-8183 富山市小中163番地  
TEL(076)429-1865  
FAX(076)429-6042  
URL <https://www.hanshin-group.co.jp>

未来への限りない挑戦  
プラスチックの総合メーカー



**ミユキ化成株式会社**

代表取締役社長 延澤 隆史

〒939-0351 富山県射水市戸破53-14  
TEL(0766)56-9500(代) FAX(0766)56-9495  
URL:<http://www.miyuki-kasei.co.jp>

**Richell**

暮らしと心を、もっと豊かに

**株式会社リッチェル**

富山市水橋桜木136 〒939-0592  
TEL(076)478-2155 [www.richell.co.jp](http://www.richell.co.jp)

ガーデン用品・ペット用品・ベビー用品・ライフケア用品・ハウスウェア用品・環境用品・  
医療機器 等の 製造販売

(広告は、企業名の50音順で掲載しています)

## 特別功勞表彰・業界功勞表彰・優良従業員表彰

5月27日(火) グランテラス富山にて表彰式が執り行われました。今年度は特別功勞表彰に1名、業界功勞表彰に3名、優良従業員表彰に22名の方々が表彰されました。冒頭渡辺会長より、これまでのご努力と功績に対し心より敬意を表するとともに、今後益々のご活躍を期待している、と挨拶がありました。その後、(公財)富山県新世紀産業機構中谷理事長より、プラスチックは私たちの生活に不可欠な素材である一方、リサイクルの促進や再生素材の活用など、今後の循環型社会の実現に向け様々な課題に継続的に取り組んでいかれることを期待している、とお祝辞をいただきました。改めて、受賞されました皆様おめでとうございます。

### ■特別功勞表彰者

氏名	企業名
延澤 泰明	ミュキ化成(株)

### ■業界功勞表彰者

氏名	企業名
大井 優	(株)リッチェル
中村 一樹	(株)リッチェル
奥原 清徳	(株)タカギセイコー

### ■優良従業員表彰者

氏名	企業名
岡本 桃江	ファインプラス(株)
前花 昭浩	三協化成(株)
南 久雄	丸喜産業(株)
黒畑 峰春	日本安全産業(株)
梅 正樹	テクノプラス(株)
池田 恵美	(株)斉藤製作所
井板 智博	阪神化成工業(株)
藤村 香織	(株)大樹
山本 真	(株)コージン
藤原 梨恵子	(株)コージン
沢江 力夫	五栄化学工業(株)
高瀬 順也	(株)リッチェル
山口 照夫	(株)トヨックス
飯田 正和	(株)トヨックス
堀尾 太郎	ミュキ化成(株)
四辻 直也	ミュキ化成(株)
吉田 文人	(株)タカギセイコー
関 晃宏	(株)タカギセイコー
中山 了	(株)確井製作所
古川 明男	三光合成(株)
成田 真紀子	三光合成(株)
藤森 和	戸出化成(株)



表彰状授与



受賞者の皆様

## 懇親ボウリング大会

クアトロブーム小杉に男女合わせて13チーム52人の精鋭が集まり、2ゲームトータルにてその覇を競いました。各チーム一投ごとに声援を送りながら熱戦が繰り広げられ、結果、団体はYKKAP(株)黒部越湖製造所チームが(株)タカギセイコーチームの8連覇を阻み初優勝を飾りました。個人では同じくYKKAP(株)黒部越湖製造所の谷口博之さんが2位に4ピン差の接戦を制し優勝されました。2位以下は下記の通りです。

日時：2025年7月12日(土) 10:00~12:00

場所：クアトロブーム小杉店 参加者：9社13チーム52名

### ■団体の部(チーム名・企業名)

優勝	黒部越湖樹脂部品製造課	YKKAP(株)黒部越湖製造所
準優勝	あんこ大好き	(株)リッチェル
3位	タカギ氷見	(株)タカギセイコー

### ■個人の部(氏名・企業名)

優勝	谷口 博之	YKKAP(株)黒部越湖製造所
準優勝	吉田 仁	YKKAP(株)黒部越湖製造所
3位	会沢 浩一	(株)リッチェル

※2ゲーム総合点による。但し、女性は1ゲーム25点のハンディとする。



団体の部優勝  
YKKAP(株)黒部越湖製造所





## TKK タケウチゴーセイ株式会社

代表取締役社長 竹内 亮介

本社工場

〒939-0351 富山県射水市戸破針原8-15

TEL 0766-56-3131 FAX 0766-56-0850

### ■経営理念

#### 「真剣・進歩・親和」

真剣に物事に向き合い、情熱と責任感、誠実さを持って目標を追求する。

進歩を追求し、革新を恐れず一步先の未来を作り出すことで持続可能な発展を目指す。

親和を育み、協力と調和を通じて、お客様、社員、社会全体と共に未来を築く。

### ■特 徴

当社は1954年に創業し、産業機器部品をはじめ、食品容器や医療機器など、幅広いプラスチック製品を製造しております。

汎用樹脂からエンジニアリングプラスチック、熱硬化性樹脂まで多様な樹脂の成形に対応し、単なる成形加工にとどまらず、ASSY（組み立て）など、お客様のニーズに応じたモノづくりを行っております。

自動検査、梱包ライン



弊社成形品





**株式会社 北熱**

本社 〒930-0106 富山県富山市高木西115  
 TEL 076-471-7251 FAX 076-471-7252  
<https://www.hokunetsu.com/>

◎熱処理事業

熱処理とは、金属に加熱と冷却を加え、強さ、硬さ、粘さ、耐衝撃性、耐摩耗性、耐食性、被削性、冷間加工性等といった材料の性質を変える処理のことをいいます。

北熱では北陸最大クラスの大型真空熱処理炉（積載量1200kg）を含めた複数の炉を保有しており、お客様のご要望に応じたさまざまな熱処理が可能です。

◎窒化処理事業

窒化処理は熱処理の中でも表面改質熱処理の一つとして分類され、鉄鋼の表面より拡散侵入した窒素が金属元素と化合し硬い窒化物を形成して、鉄鋼表面を硬化させる処理で、耐摩耗性、耐疲労性、耐食性、耐熱性が向上します。

北熱ではイオン窒化炉、ラジカル窒化炉のほか自社開発の窒化装置にて用途に合った窒化処理が可能です。

◎PVDコーティング事業

PVDコーティングとは、切削工具や金型の最表面に薄くて硬いセラミック膜を生成することで、耐摩耗性、耐凝着性、離型性など、金属のさまざまな性能を高めることができます。

北熱では国内最大クラス（長尺1.0M対応）のDLCコーティング装置を保有しています。その他用途に合ったラインナップを揃えています。



真空熱処理炉



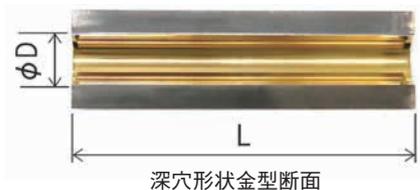
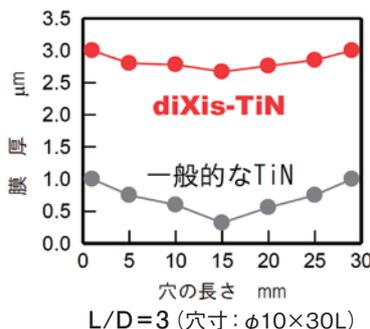
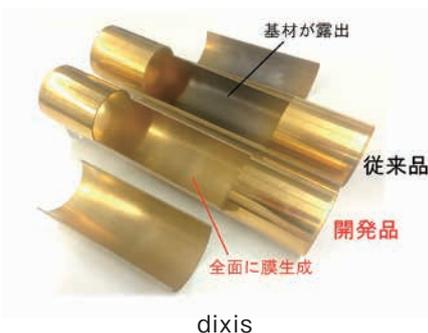
ラジカル窒化炉



コーティング

◎北熱オリジナル技術の紹介：深穴内面PVDコーティング“diXis”

金型深穴内面はPVDコーティングに不向きと言われていました。L(長さ)/D(内径)が1を超えるものに膜を生成できません。北熱では深穴内面専用のPVDコーティング装置を自社開発しました。デュアルビーム・アークイオンプレーティング技術でL/Dが2~7までの深穴のコーティングが可能です。



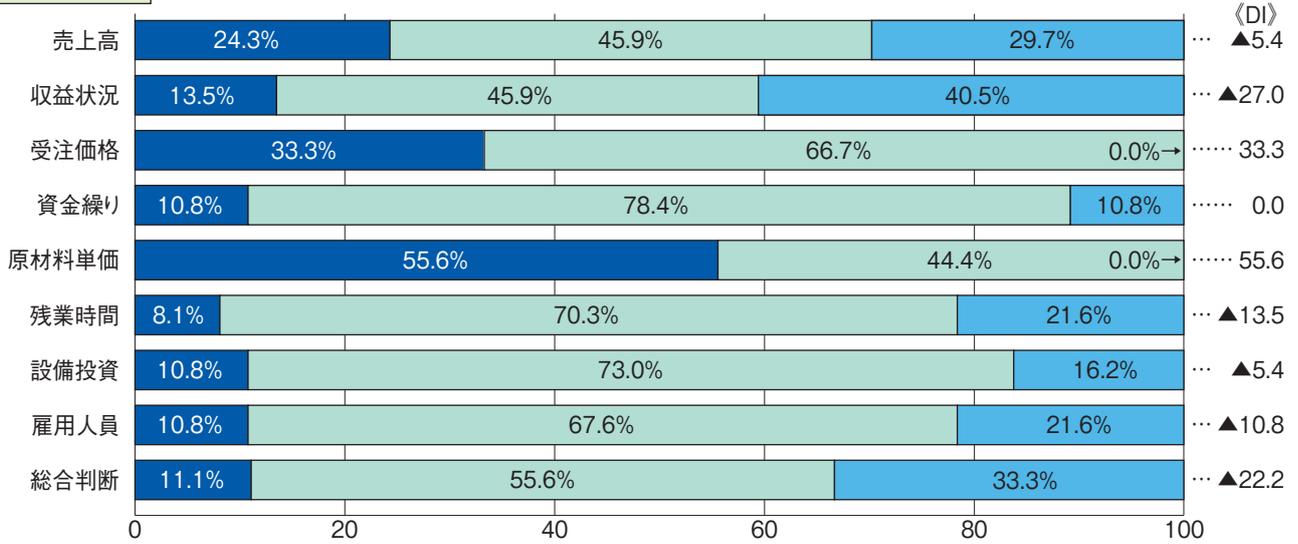
深穴形状金型断面

## 最近の実績

2025年4月～2025年6月/前年同期比

■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目

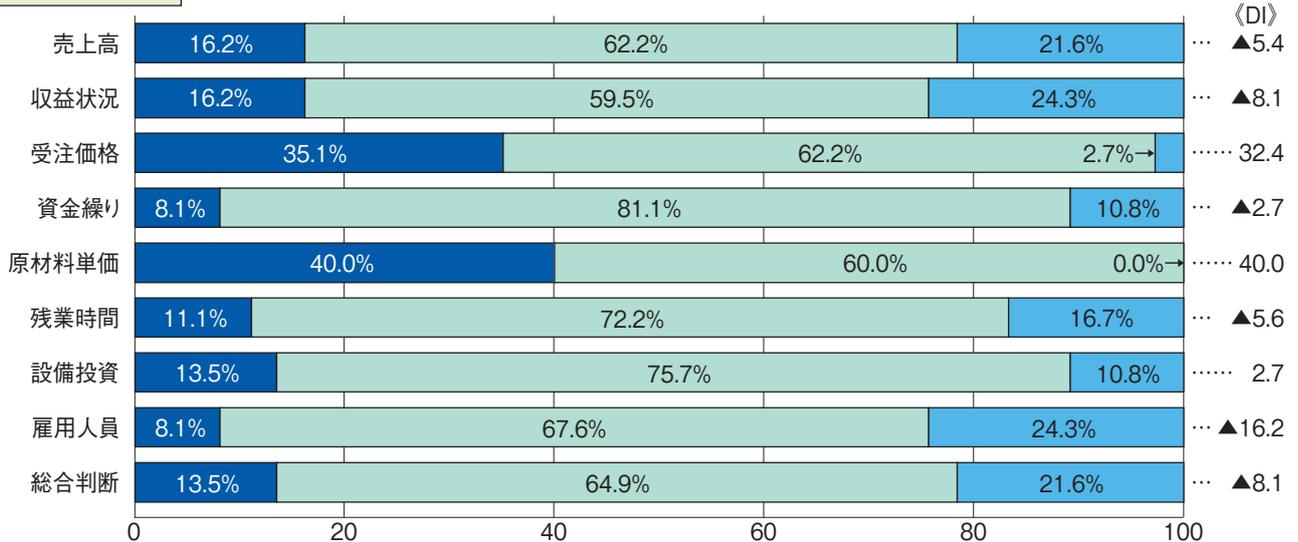


## 今後の見込み

2025年7月～2025年9月/前年同期比

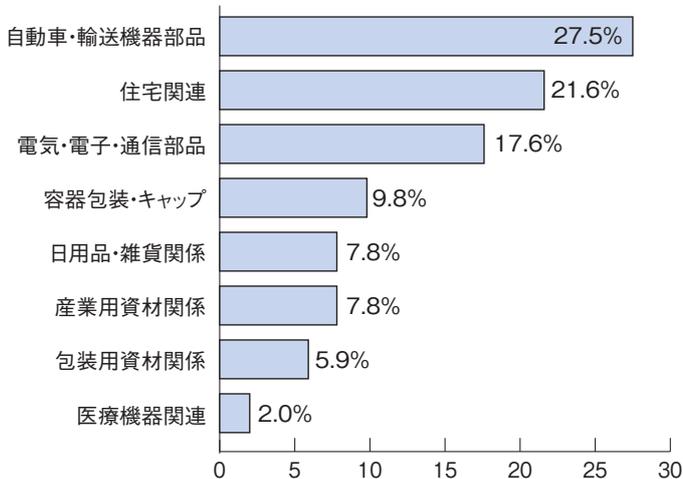
■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下

調査項目

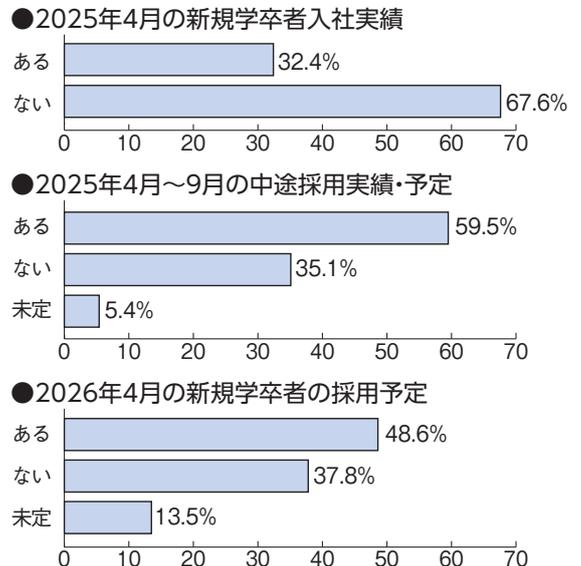


(37社回答)

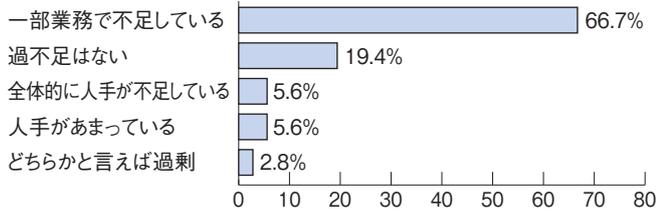
### [1] 売上(取扱い)商品の中でウエイトが高いのは?



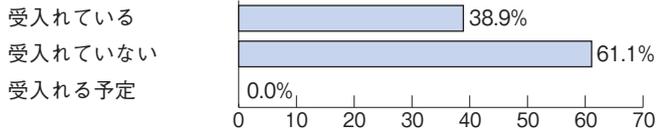
### [2] 雇用について



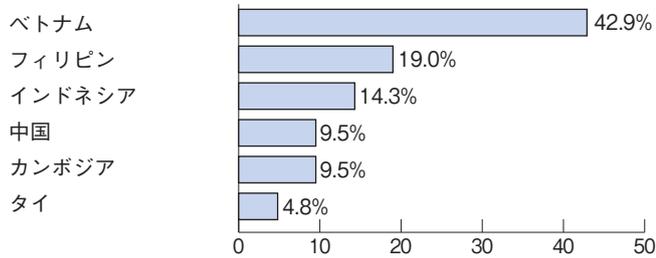
### [3] 現在、人員の充足感について



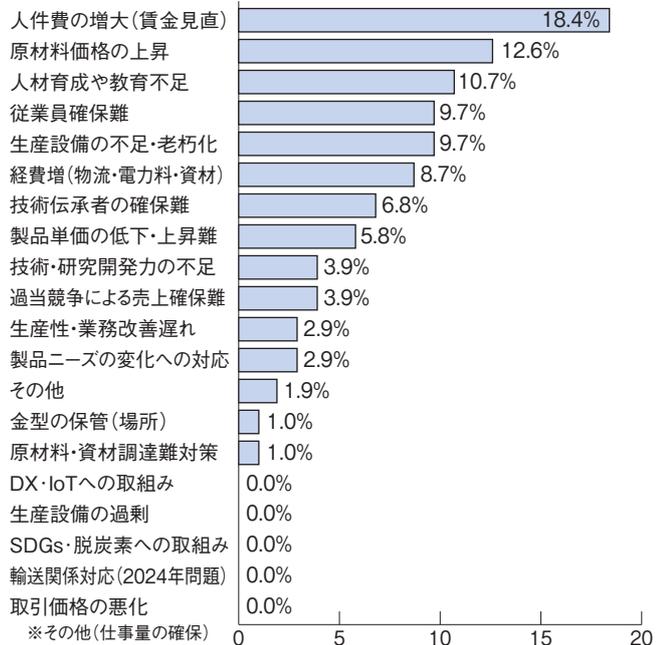
### [4] 外国人実習生の受入状況について



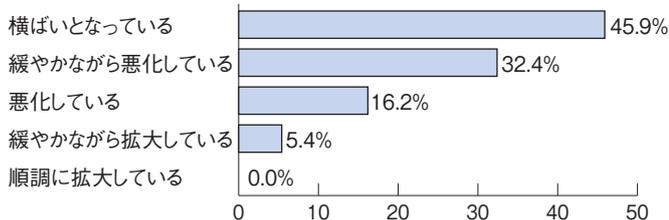
### [5] 問[4]の受入れている(予定)の出身地は？



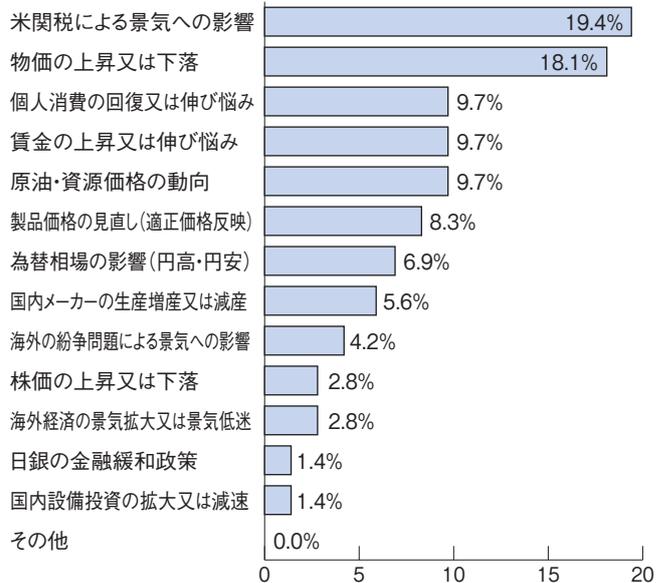
### [6] 今季直面している経営上の問題点について (2025年4月～6月まで)



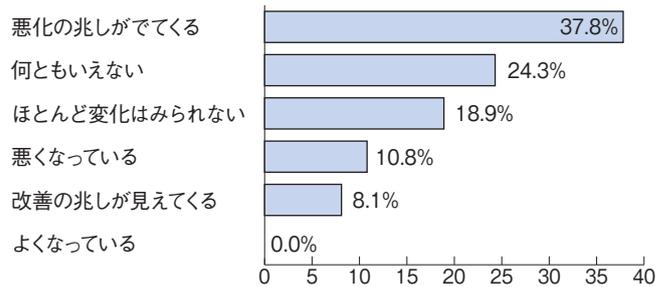
### [7] 現在の国内景気をどのように認識されていますか？ (前回の調査：2025年1月～3月と比較して)



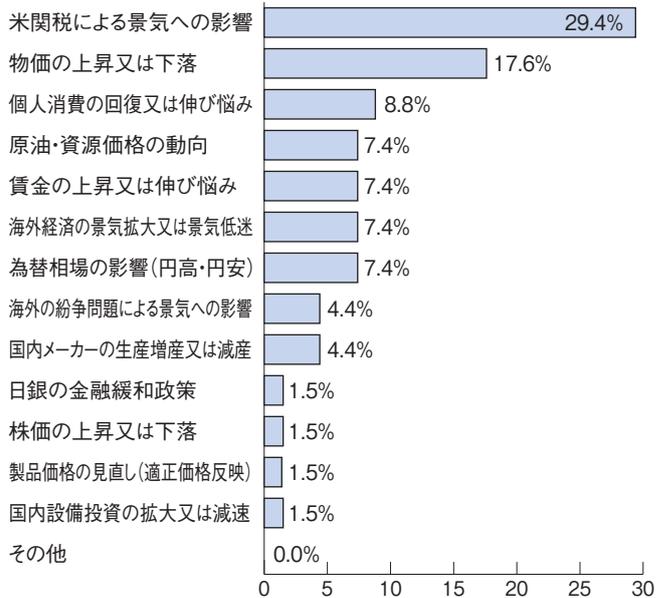
### [8] 問[7]のそれぞれの要因について



### [9] 今後の国内景気は、現在と比較してどうなると思いますか？ (2025年9月以降)



### [10] 問[9]のそれぞれの要因について



## 加工機械生産実績

金額：百万円

	合計		射出成形機									押出成形機				ブロー成形機		
			計		型締力100t未満		型締力100t以上200t未満		型締力200t以上500t未満		型締力500t以上		本体		付属装置		本体	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
2020	11,429	179,653	9,837	121,989	3,266	21,931	3,632	34,095	2,476	37,392	463	28,571	382	30,909	744	9,890	466	16,865
2021	15,231	202,211	13,742	153,164	3,845	23,777	5,854	51,929	3,490	51,588	553	25,870	312	18,749	717	14,105	460	16,193
2022	14,535	213,046	13,114	153,799	3,535	22,290	5,692	51,758	3,272	48,485	615	31,266	268	20,809	829	25,406	324	13,032
2023	9,226	15,895	3,989	4,459	810	874	921	998	921	962	1,337	1,625	1,727	2,998	2,282	7,195	1,228	1,244
2024	11,691	190,796	10,218	134,822	2,871	19,944	4,489	39,944	2,325	37,713	533	37,221	356	16,899	808	26,185	309	12,890
2024.11月	1,142	17,250	918	11,935	237	1,508	439	3,732	192	2,923	50	3,772	70	1,196	125	2,591	29	1,528
前年同月比%	117.6	86.3	130.6	114.9	174.3	144.6	135.5	119.9	104.9	108.7	83.3	106.4	159.1	42.0	64.8	45.4	93.5	147.1
2024.12月	946	15,373	835	11,620	184	1,273	360	3,179	231	3,940	60	3,228	26	1,418	51	996	34	1,339
前年同月比%	101.3	75.4	109.4	111.5	101.1	92.9	103.7	100.8	124.2	125.0	117.6	57.8	35.5	49.0	19.4	154.5	163.1	
2025.1月	826	12,127	731	10,200	192	1,352	325	2,852	169	2,654	45	3,342	17	318	52	306	26	1,303
前年同月比%	97.8	68.9	103.8	103.1	100.5	101.3	104.2	96.9	104.3	102.7	115.4	110.2	77.3	22.6	53.1	5.5	123.8	187.5
2025.2月	903	15,432	817	12,588	279	1,862	276	2,665	217	3,515	45	4,546	24	1,174	32	519	30	1,151
前年同月比%	94.9	84.3	102.4	122.0	107.7	102.9	86.3	95.6	123.3	126.0	104.7	154.9	64.9	72.1	34.0	9.8	130.4	105.4
2025.3月	981	17,860	877	14,284	181	1,372	393	3,856	250	3,935	53	5,121	19	1,365	53	319	32	1,892
前年同月比%	97.9	91.7	104.4	115.2	60.7	63.1	133.2	145.0	123.8	104.4	117.8	134.8	61.3	81.7	50.5	7.4	123.1	170.1
2025.4月	864	14,043	750	11,055	151	1,062	345	3,227	213	3,366	41	3,400	17	1,143	65	446	32	1,399
前年同月比%	99.1	110.8	97.3	111.0	65.4	63.2	103.0	104.9	123.1	124.7	128.1	135.8	68.0	133.5	138.3	201.8	110.3	85.5

## 原料生産実績

単位：トン

	計	フェノール樹脂	ポリエチレン	ポリスチレン	ポリプロピレン	メタクリル樹脂	塩化ビニル樹脂	ポリカーボネート	ポリアセタール	PBT樹脂	その他樹脂
2020	9,262,669	258,409	2,246,009	1,057,216	2,246,815	129,345	1,626,549	269,660	89,683	96,836	1,242,147
2021	9,926,985	295,795	2,451,642	1,074,185	2,463,136	138,994	1,625,347	280,922	120,315	117,093	1,359,556
2022	8,963,935	267,024	2,236,753	893,178	2,120,222	120,925	1,544,933	261,151	125,486	108,386	1,285,877
2023	8,390,220	236,436	2,043,693	751,512	2,075,387	117,873	1,547,754	230,623	76,600	101,835	1,208,507
2024	7,973,419	231,824	1,937,747	813,733	1,934,738	124,275	1,463,881	206,344	0	95,348	1,165,529
2024.11月	678,442	19,990	167,241	71,021	170,547	8,657	115,812	20,077	0	6,504	98,593
前年同月比%	98.6	91.0	90.0	164.4	102.4	89.8	87.6	109.3	0.0	99.2	95.0
2024.12月	714,918	19,476	189,999	59,132	171,800	11,015	138,340	22,637	0	5,170	97,349
前年同月比%	98.5	95.9	99.0	140.3	93.2	93.8	97.0	107.6	0.0	79.6	92.3
2025.1月	752,848	18,940	193,781	70,653	200,727	11,819	129,174	20,793	0	6,959	100,002
前年同月比%	101.2	104.5	103.9	100.8	103.7	132.3	95.7	97.4	0.0	111.3	95.8
2025.2月	658,806	19,320	165,847	69,472	153,135	8,056	128,781	11,830	0	7,773	94,592
前年同月比%	96.9	100.1	113.4	96.4	85.6	94.3	102.9	69.2	0.0	92.6	91.0
2025.3月	669,498	19,259	174,774	64,185	175,179	10,882	110,538	13,125	0	7,937	93,619
前年同月比%	102.9	99.6	118.6	92.5	100.2	97.9	99.6	105.6	0.0	110.1	95.5
2025.4月	728,771	19,736	187,410	76,136	191,918	11,603	120,328	15,809	0	9,232	96,599
前年同月比%	111.9	103.8	119.7	107.1	110.5	106.7	117.3	125.8	0.0	88.8	102.6

## 製品生産実績

単位：トン

	計	フィルム	シート	板	合成皮革	パイプ	継手	機械部品①～③			日用品・雑貨	容器		建材	発泡製品	強化製品	その他	
								計	①輸送機械部品	②電気通信部品		③その他部品	中空成形容器					その他の容器
2020	5,501,464	2,171,309	203,796	95,316	44,157	361,926	45,120	657,996	512,442	101,466	44,088	305,603	466,197	328,443	241,979	243,864	67,819	267,939
2021	5,685,065	2,233,862	218,777	96,744	54,599	363,333	51,809	671,222	515,861	108,340	47,021	307,297	464,988	384,781	252,691	245,403	66,720	272,839
2022	5,568,110	2,162,311	210,464	87,840	52,129	343,988	53,105	658,374	507,478	104,375	46,521	299,116	487,906	377,322	253,073	240,198	68,089	274,195
2023	5,295,349	1,955,544	192,812	78,354	55,047	322,049	50,155	712,201	568,376	97,867	45,958	277,888	532,487	312,819	248,033	230,634	65,572	261,754
2024	5,315,204	1,998,742	187,391	78,014	54,782	343,052	48,050	672,333	536,476	94,862	40,995	273,733	564,865	315,420	233,552	224,786	61,192	259,292
2024.11月	465,666	175,227	17,300	6,899	4,707	31,692	4,191	59,473	47,499	8,360	3,614	24,421	46,923	25,797	21,277	20,549	5,446	21,764
前年同月比%	99.5	100.6	105.0	107.2	89.1	103.9	98.1	90.3	88.2	99.2	99.9	102.4	105.0	96.7	97.2	99.1	95.4	101.2
2024.12月	422,877	161,573	15,668	6,595	4,371	29,497	4,069	55,599	44,310	7,869	3,420	23,219	43,552	24,967	13,608	13,702	5,326	21,131
前年同月比%	96.9	102.8	99.0	103.8	91.9	100.9	102.1	91.9	90.3	98.5	98.0	100.4	100.3	99.2	68.0	67.9	105.5	97.3
2025.1月	400,631	147,942	15,948	5,703	4,453	24,731	3,710	56,253	45,256	7,530	3,467	20,822	45,366	23,788	12,890	13,401	5,196	20,428
前年同月比%	102.1	102.4	107.4	105.9	104.5	100.0	103.7	111.2	113.3	101.7	107.5	103.4	114.9	101.6	70.2	72.4	108.1	103.7
2025.2月	431,801	165,979	15,741	6,249	4,490	24,489	3,744	57,914	46,683	7,739	3,492	22,162	50,949	26,185	14,490	13,327	4,969	21,113
前年同月比%	100.9	101.5	104.5	104.2	95.1	97.1	91.1	108.1	110.2	99.9	100.1	101.5	116.6	110.3	67.6	73.4	98.1	96.9
2025.3月	453,400	172,374	17,544	6,406	4,520	25,876	3,576	57,915	46,401	7,979	3,535	23,914	55,978	29,535	14,533	14,125	4,969	22,135
前年同月比%	102.4	106.0	119.8	106.0	94.4	96.0	87.4	100.9	100.4	101.9	105.0	101.0	119.7	101.0	71.3	74.1	91.6	101.8
2025.4月	457,658	174,236	18,344	6,661	4,357	25,165	3,712	54,789	42,868	8,248	3,673	24,774	59,551	30,445	14,853	13,594	5,107	22,070
前年同月比%	101.0	103.6	110.7	108.0	92.3	90.8	92.4	99.4	98.6	100.2	106.7	100.0	118.7	105.9	71.7	70.7	106.6	100.0

(経済産業省データ加工)

## 【会員の動き】

### ■代表者の変更（登録代表者）

タケウチゴーセイ株式会社  
代表取締役社長 竹内 亮介（前：竹内 裕子）

住友重機械工業株式会社北陸営業所  
所長 岡崎 一郎（前：大久保 尚志）

日星産業株式会社富山支店  
理事支店長 浅岡 昭久（前：桐田 信也）

三谷商事株式会社エネルギー事業部石油化学部  
部長 辻 知晃（前：佐藤 亨）

### ■社名の変更

YUSHIN株式会社富山営業所  
（前：株式会社ユーシン精機富山営業所）

有限会社ナカザキ産業  
代表取締役社長 中崎 恵里子（前：中崎 幸雄）

株式会社タカギセイコー  
代表取締役社長 高木 章裕（前：八十島 清吉）

太平洋株式会社  
代表取締役社長 石崎 直人（前：石崎 直樹）

ビニフレーム工業株式会社  
代表取締役社長 吉沢 伸剛（前：熊倉 克一）

TOYOイノベックス株式会社関西支店北陸営業所  
（前：東洋機械金属株式会社関西支店北陸営業所）

## 共創

### 昼休みの弁当とコメの価格高騰

毎日の昼休み、私は決まって給食弁当を食べています。ただ、ここ数年は「おかずのみ」を注文するようになりました。理由は、体重が気になり始めたからです。年齢とともに代謝が落ちてきたのか、以前と同じ量を食べていると、すぐに体に変化が現れるようになりました。お米を控えることで、少しでもバランスを取ろうという、ささやかな努力です。

社内の食事スペースでは、様々な昼食スタイルが見られます。手作りのお弁当を持参する人、カップラーメンやインスタント食品で済ませる人、中には「今日は食べない」と言ってデスクで静かに過ごす人もいます。それぞれの生活スタイルや健康意識が反映されていて、見ていて興味深いものです。昼食は単なる栄養補給ではなく、その人の暮らし方や価値観が垣間見える時間でもあります。



私はふだんあまりお米を多く食べる方ではありませんが、県外や海外から富山に戻ってきたとき、久しぶりに食べる富山のお米には、やはり「おいしい」と実感させられます。粒立ちの良さ、甘み、そして炊きたての香り。富山の魚と一緒に食べると、その相性の良さに改めて「やっぱり富山は食の宝庫だな」と感じます。こうした日常の中にある豊かさは、離れてみて初めて気づくものかもしれません。富山県は近年、こうした強みを活かして寿司を象徴的な食文化として位置づけ、地域の魅力発信に活用していますが、改めて大切な資源だと実感

します。

そんな中、最近気になっているのが「コメ」の話題です。ニュースでも取り上げられているように、コメの価格がじわじわと上昇しています。天候不順による収穫量の減少、生産者の高齢化、輸送コストの増加など、様々な要因が複雑に絡み合っているようです。特に今年は、富山県内でもその影響が顕著で、身近なところにも波が押し寄せています。

実際、今年に入ってから、県内のある弁当業者が倒産したというニュースがありました。背景には、原材料費の高騰や人手不足、そしてコメの価格上昇もあったといえます。日々の昼食を支えてくれていた存在が静かに姿を消していくのは、なんとも寂しいものです。企業の社員食堂や給食サービスも、コスト調整のためにメニューの見直しを迫られていると聞きます。

それでも、昼休みに食事をしながら、同僚と他愛もない話をする時間は、やはり心をほっとさせてくれます。食べることは、単なる栄養補給ではなく、暮らしのリズムそのものなのだと感じます。コメの価格が上がったとしても、それを支える人々の努力や自然の恵みに感謝しながら、私たちにできる工夫を重ねていくことが、豊かな食生活への第一歩なのかもしれません。

米という、日本の食文化の中心を大切にしながら、日々の食事を楽しみたい。昼食のひとつときから、食や社会の変化を見つめることで、暮らしの豊かさに気づけるのではないのでしょうか。

編集委員 (株)リッチェル 稲垣 暁

### 《編集委員会》

編集委員長 谷田 雄彦 (株)タカギセイコー  
編集委員 濱井 泉 (株)碓井製作所  
〃 思田 幸二 (三光合成株)  
〃 上田 祐輔 (阪神化成工業株)  
〃 稲垣 暁 (株)リッチェル



### 編集後記

4月に事務局として就いて、はや3か月余りが経ったこととなります。右も左もほんとに何も分からず、ただただ目の前の事業をこなすのが精一杯の3か月でした。関わって頂いた皆様には、この場をお借りして心から感謝申し上げます。9月以降もT-Messe2025をはじめ事業が続きます。至らない点多々あるかと思いますが、引き続き皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

事務局 碓井 (記)

### 富山県プラスチック工業会

(富山技術交流センター内)  
〒930-0866 富山市高田529番地  
TEL(076)442-0309 FAX(076)442-0310  
URL <http://www.kenpla.jp> E-mail [info@kenpla.jp](mailto:info@kenpla.jp)



表紙写真提供 青海 正和氏